

### 30周年キャラバンで松江しんじ湖ロータリークラブ訪問

11月4・5日に30周年のキャラバンで友好クラブ・松江しんじ湖RCを訪問してまいりました。メンバーは出山会長、佐々木30周年友好クラブ代表、田中幹事、倉知会員、湯山会員で行ってまいりました。

11/4は松江をよく見たいとの思い茅ヶ崎を始発の4時55分の電車に乗って米子空港に8時30分ごろ着きました。休日だというのに朝から松江しんじ湖RCの石倉様・古安様がその日は終日山陰をご案内下さいました。



堺港の水木しげるロードを散策した後、大山をドライブ（神奈川より紅葉が進んでいましたが、雨で大山そのものは見えませんでした）、田舎道をどんどん進み山の中へと細道を行った後、車を降り、けもの道的なところを数分歩くと山小屋風の建物があり、そこが本日の昼食をいただく「椿庵」でした。「そばがき」と「にぎり酒」で蕎麦ができるのを待ち、きたのが透明感のある蕎麦でみんな、その味と雰囲気感激でした。



何年も連続で日本庭園の1位に評されている足立美術館で横山大観の迫力ある絵等に芸術も堪能させていただきました。

その後、松江に入り、ホテルに荷物を置いた後ウェルカムパーティーの会場、古安様の経営する店「根っこや」に行くと金見会長をはじめ11名もの松江しんじ湖RCのメンバーが待っていて下さいました。

美味しいカニ料理や魚料理と、とっておきの日本酒に酔いしれ、いろんな方と色々話をして懇親を深めることができました。



次の日は松江のシンボルである松江城を訪れその威厳ある姿にこの町の歴史を感じました。

そして、いよいよ今回の主目的である松江しんじ湖RCの例会訪問です。12時に会場に入るとすでに多くの会員が揃っており、和やかな中にも引き締まった雰囲気がありました。出山会長が日ごろの御礼と30周年を迎えるにあたっての挨拶をした後、佐々木会員が6月に行われる北海道の記念旅行についてパンフレットを用いて説明し、どうぞ皆さんでいらして下さいと案内しました。

帰りに平成の大遷宮をしたばかりの出雲大社に参拝し30周年を迎えられる感謝とこれを機に益々両クラブの友好が深まることを祈願し、最終便で羽田に22時過ぎに無事、帰ってきました。

